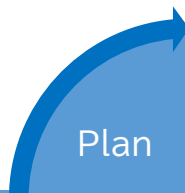


令和7年度 栄養サポートチーム PDCAサイクル



・令和6年度の診療報酬改定に伴い、GLIM基準による低栄養評価を導入した。全患者に対して看護師がスクリーニングを行い、低栄養リスクがある患者について管理栄養士がGLIM基準を用いた判定を行っている。令和6年度に続き令和7年度もGLIM基準による評価の効果的な運用を推進していく。



・介入件数は月60件以上を維持する
・外来の低栄養患者に連絡票を用いて連携して栄養管理を行う
・病棟で栄養カンファレンスを開催する
・他チームとの合同カンファレンスを年1回開催する



・介入件数月60件以上を維持するために、病棟の栄養カンファレンスで介入の提案を行う。
・外来の低栄養患者に連絡票を用いて連携して栄養管理を行うために、医師と連携して栄養指導オーダーに繋げて行く。
・病棟で栄養カンファレンスを今後も継続的に開催する。
・他チームとの合同カンファレンスを来年度も年1回企画し開催する。



・介入件数は、12ヶ月のうち9ヶ月で60件以上を達成、月平均は70件であり、目標件数をおおむね維持できていた。
・外来の低栄養患者に入院から連携して栄養指導を行った件数は1件だった。病棟から外来へFAXを送り連携することが出来ているが、栄養指導につながった件数は1件だった。
・病棟で行った栄養カンファレンスは35回/年。定期的に各病棟で行うことが出来ていた。
・令和8年2月20日にNSTと褥瘡対策チームの合同カンファレンスを開催し、症例検討を行った。

